

意欲のある担い手の農業経営改善支援

要約

- ① 農産物加工グループ（2グループ）の売上向上への取り組みを支援した。
- ② 認定農業者等の農業の担い手が補助事業や制度資金（融資）を活用する際、実現可能性の高い経営改善計画の作成指導や事後の栽培技術指導を実施し、経営改善への取り組みを支援した。

現状(背景)と課題

- ① 女性農業者が運営する農産物加工グループは地域農産物を有効活用しているが、売上や商品が限定的。
- ② 地域農業の中心となる担い手が経営改善を確実に実行するには、事前により実現可能性の高い資金利用計画の作成が必要。また、安定生産のために適切な栽培管理を行うように定期的な指導が必要。

目標

- ① 対象組織のR4年売上をR2年実績の10%増
- ② 制度資金等利用件数 2件
経営改善件数 3件

活動内容

- ① 農業の6次産業化によるビジネスへの取組支援
 - ・技術等個別支援 2グループ 20回
 - ・研修会開催（SNS活用、PR方法等） 1回
- ② 認定農業者等の経営改善支援
 - ・資金利用計画作成支援 17件
 - ・経営分析、課題抽出（重点対象者） 3件（資金利用計画の所得目標の70%未満を対象）
 - ・個別支援（重点対象者に育苗改善等の定期的な巡回栽培指導） 25回

成果

- ① 対象加工グループのR4年の売上は439万円で、計画当初と比較して（R2年、354万円）、24%増加した（達成率100%）。
- ② 認定農業者等のうち、6件が制度資金を活用して経営改善に取り組んだ（達成率100%）。重点対象者3件の経営を分析した上で栽培技術指導を行い、2件が資金利用計画の売上目標の75%以上を達成した（67%）。



開発した新商品



重点対象者への育苗指導の様子

中部農林振興事務所農業振興課
担当：担い手・農地マネジメント係 新子・門・島
奈良の意欲ある担い手支援事業、制度資金、経営体
育成支援事業、農業の6次産業化支援事業、NA
RA女性農業者育成事業

